

大臨技ニュース

〒 543-0018 大阪市天王寺区空清町 8-33 大阪府医師協同組合東館 4 階 TEL.06-6763-5652 FAX.06-6763-5653 社団法人 大阪府臨床検査技師会 発行責任者: 今井 宣子 大臨技ホームページ URL http://www.osaka-amt.or.jp/

献血推進活動

評価点

基礎教科-20点(会員証をお持ちください)

※評価点=日臨技生涯教育点数



「献血・街頭呼びかけ」



会員の皆様、また寒い冬の季節がやってきました。 毎年この時期、献血数の減少により血液製剤の適正在庫の確保が困難になっております。

このような時期にこそ、医療に関わる我々が率先して献血に関わるべきであるとスタートした 献血推進活動、今年度3回目です。

今回も自らが献血できる方はもちろん、献血はできないけれど市民の方への呼びかけを 手伝ってくれる方など多くの会員の方のご参加をお待ちしています。

なお会員の方は献血会場にお越しの際、行事参加登録いたしますので、大臨技献血スタッフに お声をかけていただきますようお願い申しあげます。

日 時

平成23年2月26日(土) 10:00~16:00

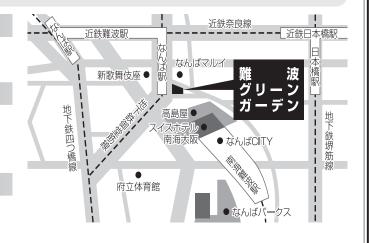
会 場

難波グリーンガーデン (南海難波駅北すぐ) (午前のみ・午後のみ の活動参加でも OK です。)

連絡先

市立豊中病院 臨床検査部 清水隆之

Email:akane@mub.biglobe.ne.jp



第27回。按師長会

heme「臨床検査技師の質向上を目指して」

第1部は昨年12月に実施した検査室実態調査の集計結果報告を行います。 大阪府内における検査室の実態はどうなのか。 わが検査室は普通?なのか。

第2部は目標管理についての講演を予定しています。 はたして目標管理は必要なのか。

はたして目標管理は必要なのか。またその効果とは?

- ■日 時 平成23年2月19日(土) 14:30~17:00
- ■会場 大阪府臨床検査技師会事務所
- **■参加費** 会員 500 円、非会員 3,000 円
- ■募集人数 先着 50 名

(会場の都合により事前申込をお願いします)

■**申込先** 情報組織部 井戸田 篤 宛 Email: idota-at@mc.pref.osaka.jp

内 容

1. 検査部門実態調査報告

講師: 大阪府立呼吸器・アレルギー医療センター 安江 智美

2. 講演「目標管理の必要性と意義」

講師: 大阪医科大学附属病院 井口 健

平成22年度 大臨技臨床検査データ標準化推進事業報告会

「大臨技標準化推進委員会・検体管理システム部門共催講演会」

専門教科-20点(会員証をお持ちください)

※評価点=日臨技生涯教育点数

大臨技標準化推進委員会は、昨年10月に第3回大臨技精 度管理調査を実施しました。

現在の医療において臨床検査データの標準化は必須の課 題であり、大臨技としても、この事業は大阪府民のための 検査データ信頼性保証を目指した事業として位置づけてい ます。

つきましては今年度に標準化推進事業に参加された方、 この事業にご興味のある方々にご参加いただき、今回の事 業報告ならびに標準化推進事業に対するご意見を伺い、 さらによい事業にすべく今後も継続して推進していく予定 であります。

多くの方のご参加をお待ちしております。

大臨技会長挨拶

- 1. 大臨技精度管理調査概要報告 松下記念病院 中央臨床検査部 中島 康仁
- 2. 平成 22 年度大臨技精度管理調査結果報告 大阪厚生年金病院 中央検査室 竹村 真俊
- 3. 登録衛生検査所から学ぶ内部精度管理 日本医学株式会社 検査部 竹内 秀史
- 4. 日臨技「精度保証施設認証制度」とその目指しているもの 天理よろづ相談所病院 臨床病理部 山本 慶和
- **時** 平成23年2月26日(土) 14:30~17:00
- あべのメディックス 6 階ホール ■会場
- 会員 500 円、非会員 3,000 円 ■参加費
- 松下記念病院 中央臨床検査部 中島 康仁 ■連絡先

T E L: 06-6992-1231 (3224)

Email: fwhz2544@mb.infoweb.ne.jp

Information

情報組織部 チーム医療部門からのお知らせ

第18回 糖尿病療養指導士講演会

専門教科-20点(会員証をお持ちください)

糖尿病の診断と治療医対する新花は動き今望まれる糖尿病療養指導

- **8** 8 平成23年2月27日(日) 13:20~17:00 (12:50 より受付)
- 大阪大学中之島センター 10F ホール ■会 場
- ■参加費 技師会会員(その他各種職種の学会会員) 500円 非会員 3.000 円
- (社) 大阪府臨床検査技師会 糖尿病療養指導部会 ■共 催 小野薬品工業株式会社
- ■連絡先 大阪赤十字病院 検査部 山下 己紀子 Email: yamashita.osaka.red@apost.plala.or.jp

阪神 梅田駅 北新地駅 福島駅 JR東西線 朝日新聞 京阪中之島線 渡辺橋駅 関電ビル リーガロイヤルホテル 肥後橋駅 国際会議場 大阪市立 科学館 · 神歌歌 · 神灵 住友病院 四つ橋筋 阿波座駅 本町駅 阿波座駅

本研修会は・・・

「日本糖尿病療養指導士認定更新のための研修会」として 第 2 群〉糖尿病療養指導研修 1 単位 (認定番号 10-769) あるいは、第 1 群〉自己の医療職研修単位一臨床検査技師 1 単位どちらか一方で認定申請可能です。

プログラム

13:20~13:30 開会挨拶

(社) 大阪府臨床検査技師会 会長 今井 宣子

13:30~15:00 講演 1 部

『糖尿病チーム医療への取り組み』

一患者さんに適した療養指導を考える

講 師 : 岡崎市民病院 臨床検査室 夏目 久美子 『糖尿病の食事療法に消極的な患者の介入例』

講師:大阪赤十字病院 栄養管理課 伊藤 大翼

15:00~15:20 糖尿病関連商品のご紹介

「選択的 DPP-4 阻害薬 〈情報提供〉 グラクティブ錠について」 小野薬品工業株式会社

15:20~15:30 休 憩

15:30~17:00 講演 2 部 特別講演

座長: 今井 宣子

『糖尿病の診断と治療に対する新たな動き』

講師: 関西電力病院長 清野 裕



「検査データの関連性について 精度管理と臨床的評価

専門教科-20点(会員証をお持ちください)

※評価点=日臨技生涯教育点数

皆さんの検査室では、日々、たくさんのデータを医師や患者さんに報告していることと思います。 私たちが報告しているデータには項目間に関連がります。 今回の講演会では、そのデータの関連性に着目して、精度管理と相互関係について勉強したいと思います。 少し難しいかもしれませんが、一緒に勉強しましょう。 みなさんふるってご参加ください。

■ 8 時 平成23年2月14日(月) 18:30~20:00 ■会場 大阪市立大学医学部 4 階小講義室 1

■参加費 会員 700 円、非会員 3,000 円

■連絡先 大阪市立大学医学部附属病院 中央臨床検査部

石田 繁則

TEL: 06-6645-2215

Email: shigei@msic.med.osaka-cu.ac.jp

1. 「経験値を可視化する出現実績ゾーン法による 個別データ検証」

講 師:株式会社エイアンドティー 渡邊 達久

2. 「測定データの見方 測定データ間の相互関係」

師:大阪大学医学部附属病院 医療技術部検査部門

山西 八郎

Information

学術部 微生物検査部門からのお知らせ

専門教科-20点(会員証をお持ちください)

※評価点=日臨技生涯教育点数

微生物検査部門 定期講習会

第2回目の症例検討会です。日常よく遭遇する症例も なかなかお目に掛かれない症例も・・・

その診断のポイントは?

正しく検査するために必要な情報は?

治療は何をどれだけ?

他に気をつけないといけないことは?・・・

お互いのもつ知識と情報を共有し合い、皆がそれぞれの現場 で生かせるような検討会にしたいと考えています。

どんな症例かは当日のお楽しみですが、皆様ふるってご参加 ください。



講師:部会世話人

平成23年2月22日(火) **8** 18:30~20:00

■会 大阪医療技術学園専門学校

(〒530-0044 大阪市北区東天満 2-1-30)

■参加費 会員 500 円、非会員 3,000 円

■連絡先 (財)大阪府警察協会大阪警察病院 赤木 征宏

Email: akg@oph.gr.jp

はじめての塗沫検査

~基礎技術講座のご案内~

評価点 専門教科-20点(会員証をお持ちください) ※評価点=日臨技生涯教育点数

診療報酬における検体検査管理加算を算定するための要 件として「排泄物、滲出液又は分泌物の細菌顕微鏡検査 (その他のものに限る。)」と記載されています。ここでいう その他と蛍光顕微鏡、位相差顕微鏡,暗視野装置等、保温装 置使用のアメーバ検査を除外したものとなり、通常の光学顕 微鏡での検査が該当します。

微生物検査室で実施される光学顕微鏡での検査はチール・ ネールゼン染色とグラム染色が一般的に行われ、どちらを選 択しても算定することは可能と考えられますが、臨床的な必 要性からすればどちらも実施すべきです。微生物検査室の有 無にかかわらず全ての施設でこの要件が加わったため,新たに 塗抹検査を実施した施設も多いかと思われますが、塗抹検査 は顕微鏡と染色液さえあれば出来るという検査ではなく、知 識・技術・経験が必要とされます。

グラム染色を中心として、検体の取り扱い・標本作製・染色・ 顕微鏡観察・抗酸菌や真菌や稀な感染症の供覧などを、実技 と講義とディスカッションを織り交ぜた塗抹検査の基礎技術 講座を実施します。これから塗抹検査を始めようという方々 は、特にふるってご参加ください。

. 8 **時** 平成23年2月11日(金·祝日) 13:00~18:30(終了予定)

■会 場 大阪市立大学医学部基礎学舎 5F 微生物実習室 (最寄り駅:各線天王寺駅)

■受講料 会員 2,000 円 非会員 10,000 円

■定 員 先着 40 名

■ 申し込み先 浅香山病院 中央臨床検査部 李 相太 Email: kensa@asakayama.or.jp

申込み方法

氏名 · 会員番号 · 施設名 · 部署 · 連絡 先・細菌検査の経験(有無/年数)・

自施設で使用しているグラム染色の方法名(ハッカー、フェ イバー、バーミーなど)を記載のうえ、左記メールアドレス までお申し込みください (携帯からは不可)。

※1週間以内に参加登録可否のメールを返信いたします。 返信がなければ、電話で確認をして下さい。

※希望多数の場合、1施設2名以上の参加はお断りする 場合があります。

my Information

学術部 輸血検査部門からのお知らせ

平成22年度 輸血セミナー -2011 ご案内

本年度の輸血セミナーは、講演会とシンポジウムの二部 構成で開催します。

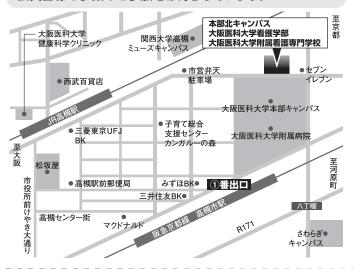
輸血検査部門では「輸血基礎講座」「輸血基礎実技講習 会」等、基本的な輸血検査の知識や検査技術を習得できる ような企画を毎年開催しています。

しかし、実際の業務で遭遇する検体はそれだけでは太刀打 ちできないことも! 「さぁ、どうする?」

今回のシンポジウムは、皆様からの要望の多い『輸血検 査の精査の進め方』というテーマで進めていきます。

また講演会では、血液疾患全般についてのご講演の後、 その治療の一端をになう移植関連についてご講演していた だきます。

会員皆様の多数のご参加をお待ちしています。



セミナー内容

講 演 10:00 ~ 12:00

血液疾患の概要について(仮題)

講 師:近畿大学医学部奈良病院 椿 和央

2 組織適合性抗原と骨髄バンク(仮題)

講師:大阪府赤十字血液センター 石井 博之

シンポジウム 13:00 ~ 17:00

『輸血検査の精査の進め方』

1 ABO、Rh 血液型検査の精査

講師:大阪府赤十字血液センター

2 不規則抗体・複合抗体が疑われる場合

講師:大阪大学医学部附属病院 押田 眞知子

3 自己抗体保有患者への輸血

講師: 関西医科大学枚方病院 大西 修司

4 総合討論

専門教科-20点(会員証をお持ちください)

※評価点=日臨技生涯教育点数

■ 8 時

10:00~17:00 (受付 9:30~) 平成23年2月26日(土)

■会

大阪医科大学 看護学部看護学講堂

■参加費……

会員 3,000 円 非会員 10,000 円

■問合わせ ・・・・・・・・・・・・

メール (件名:輸血セミナー問合せ) もしくは電話で

Email: yuketsu-osaka@mail.goo.ne.jp

T E L : 06-6372-0675

(大阪府済生会中津病院 深田 恵利奈)



他職種公開講座

専門教科-20点(会員証をお持ちください)

点=日臨技生涯教育点数 大阪府臨床検査技師会・内視 臨床検査から内視鏡へ。活かしていく検査情報! エキスパートな現場のセン

今年度最後の内視鏡部会は、関連する多くの職種の方々 に公開して、にぎやかに、楽しく行います。

カラー画像処理について「なるほどな~」が一杯の内容 な企業プレゼン。緊急検査から緊急内視鏡を行わなければ ならない検査データ (血液ガスの基礎も:これ重要) を中心 に、知っているのと知らないのとではえらく違う、アレヤコ レヤをお話いただきます。また、超音波検査で内視鏡施行 医が「そうそう、これやねん欲しい所見・・・。」と感謝され るポイントなどなど・・・アルと思います!

特別講演としては、内視鏡検査の世界、特にERCP・ ESDの技術では匠な先生に、先生が経験した緊急内視鏡 の数々を、惜しげも無くお話いただきます。どんな画像が 飛び出すか (けっして3Dではありません) 楽しみです。

企業プレゼン「カプセル内視鏡の最新の診断技術」 富士フィルムメディカル

教育講演 I 「緊急検査の目の付け所・内視鏡の前に必要な データの見方考え方」(仮題)

講 師:大阪府三島救命救急センター 濱田 広輝

教育講演 I 「内視鏡検査をする前の超音波検査。

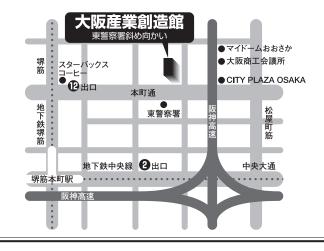
─超音波で見える所?と超音波でも診える所!!─」

講 師:市立岸和田市民病院 六尾 哲

特 別 講 演「これまでに経験した緊急内視鏡」(仮題) 講 師:大阪府立急性期・総合医療センター

- 平成23年2月19日(土) 13:30~16:50 ■ 日 (受付 13:00~)
- ■会 大阪産業創造館 4F イベントホール (大阪市営地下鉄 堺筋本町 12 番出口下車)
- ■参加費 1.000 円
- ■定 200 名(当日受付)
- ■主 催 社団法人 大阪府臨床検査技師会 内視鏡部会
- お問い合せ 大阪労災病院 出野 憲由

TEL: 072 (252) 3561 PHS:4258



第25回 大阪病理技術研究会

評価点 専門教科-20点 (会員証をお持ちください)

※評価点=日臨技生涯教育点数

Theme 忠和いな病理組織標本を作製するにはIII

今回は『きれいな病理組織標本を作製するには』をテーマとし た研究会を開催します。

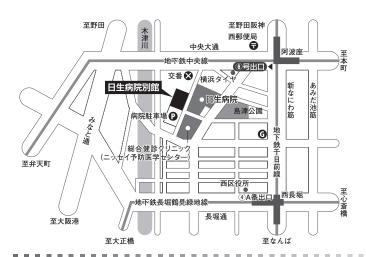
パラフィン標本、凍結標本の作製は基本的なことですが、どうす ればよりきれいな標本が作製できるのか、悩んでおられるので はないでしょうか?

きれいな病理組織標本作製術とともに、切片の厚さが各種染色 に与える影響を講演していただきます。

この他、多くの施設で取り組まれている医療事故防止対策の 実情の紹介、会員の皆さまにご参加いただきました術中迅速標 本作製およびベッドサイド細胞診に関するアンケート調査報告、 さらには近年、抗体医薬の進歩とともに重要度を増しているバ イオマーカー、今回は消化器癌のバイオマーカーについて講演し ていただきます。

ルーチンでの悩みを少しでも解消できたらと思っていますの で、みなさんふるってご参加ください。

なお、終了後には懇親会も開催しますので、研究会に引き続きご 参加ください。(当日受付)



プログラム

1. 医療事故防止のために私たちが行っていること!!

~病理診断システム未導入施設の立場から~

講 師:大阪府済生会野江病院 小椋 聖子

~オーダーリングシステムを導入した当院での医療事故対策~

講 師:市立堺病院 佐々木 伸也

~品質管理と業務効率化の一事例~

講 師:株式会社エスアールエル 遠藤 史成

2. 術中迅速標本作製およびベッドサイド細胞診に関する アンケート調査

講 師:大阪市立大学医学部附属病院 佐々木 政臣

3. きれいな病理組織標本を作製するには!

~病理組織切片作製法の実際~

講 師:近畿中央胸部疾患センター 増田 一吉

-般的な凍結切片作成法~

講 師:ライカマイクロシステムズ株式会社 高橋 克巳

~染色標本に及ぼす薄切の影響

(特殊染色・免疫染色・凍結標本)~

講 師:藤田保健衛生大学病院 平澤 浩

4. 消化器癌のバイオマーカー

~ EGFR タンパク染色について~

講 師:株式会社ビー・エム・エル 大屋 智裕

~大腸癌 KRAS 遺伝子検査の現状~

講 師:株式会社ファルコバイオシステムズ 福井 崇史

~胃癌診断 HER2 適応について~

講 師:ロシュ・ダイアグノスティックス株式会社 小沢 広樹

平成23年2月26日(土) 13:00~18:00

場 日生病院 別館1階講堂

■参加費 会員 1,000 円、非会員 3,000 円

南大阪病院 宇津野 美弥子 Email: jako@oct.zaq.ne.jp

【交通案内】地下鉄

中央線·千日前線「阿波座駅」下車西側(6)号出口 約3分 長堀·鶴見緑地線「西長堀駅 | 下車(4) A 号出口

Information

生殖医療技術部門 講演会(奈良臨技・大臨技合同開催) 評価点

専門教科-20点(会員証をお持ちください)

※評価点=日臨技生涯教育点数

h ame

師:あすか製薬株式会社 学術担当者(予定) 大阪鉄道病院 婦人科 坂井 昌弘

学生時代に習ったけど、すっかり忘れてしまっている方も いるハズ!

女性の月経周期における各種ホルモンの変動や働きにつ いてわかりやすく講演していただく予定です。 会員皆様の多数のご参加をお待ちしています。

平成23年3月4日(金) 18:45~20:00 - 8

大阪鉄道病院 3 階会議室

(〒545-0053 大阪市阿倍野区松崎町1丁目2-22)

■参加費 会員 500 円、非会員 3,000 円、

学生 無料 (学生証を提示)

大阪鉄道病院 臨床検査室 内野 義彦

TEL: 06-6628-2221 (内線5165)



、館の際、技師会会員証や学生証など身分を 証明できるものを提示してください

-般検査部門 **定期講習会**

評価点

専門教科-20点(会員証をお持ちください)

※評価点=日臨技生涯教育点数

今回の一般検査部門研修会では「尿沈渣をもう一度考えよう!」というテーマで、東洋紡績株式会社との共催にて開催いたします。

尿細管上皮細胞は尿沈渣中にみられる上皮細胞の中で もよく遭遇する上皮細胞ですが、様々な形態に変化するこ とから、鑑別が難しい細胞でもあります。

今回は「尿沈渣検査法」でもおなじみの平内中央病院の 坂牛先生をお招きして、特殊型を含む尿細管上皮細胞の鑑 別法を中心に、他の上皮細胞との鑑別点や尿沈渣における 重要性についてご講演いただきます。

多くの方のご参加をお待ちしております。

■日 時 平成23年2月5日(土) 15:00~17:30

■会 場 大阪医療技術専門学校 2 階 大教室 JR 東西線「大阪天満宮駅」、大阪市営地下鉄 「南森町駅」、京阪電鉄「天満橋」駅 下車

■**参加費** 技師会員 (賛助・申請中を含む) 500円 非会員3,000円

■共 催 東洋紡績株式会社

■連絡先 大阪大学医学部附属病院 医療技術部検査部門 堀田 真希

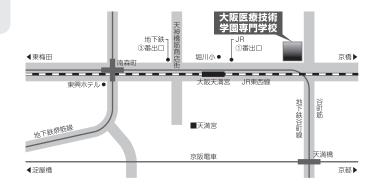
Email: masakin@pop.dc5.so-net.ne.jp

内 容

1. 「画像分析における最近の尿沈渣自動分析機について」
~ U-SCANNER シリーズの紹介~

講 師: 東洋紡績株式会社 システム診断事業部 舛岡 正二郎

2. 「尿沈渣における上皮細胞をもう一度考えよう!」 ~特殊型尿細管上皮細胞とその他上皮細胞の鑑別について~ 講 師: 平内町国民健康保険平内中央病院 臨床検査科 坂牛 省二



Report

「第26回 せっつ市民健康まつり」に参加して

ガラシア病院 検査科 前田 富士子

今年、摂津市は阪急摂津市駅の開業、その駅前に摂津市保健センターの開館がありました。昨年は新型インフルエンザの影響でやむなく中止になった健康まつりでしたが、今年は新センターの紹介と健康づくりの啓発を行う良い機会となりました。私にとっては前任者から交代後の初めてのせっつ健康まつりであり、多くの市民に参加していただき、健康づくりの啓発にお手伝いができればという思いで臨みました。





臨床検査コーナーは検査を体験できるため、毎年多数の市民が並ばれると聞いていました。そこで、今年は整理券を配布することにしましたが、やっぱりすごい列ができあがりました。皆さん検査を楽しみに来られているのだなあと実感しました。とにかく多くの市民の方に体験をしていただこうと、息つく間もなく技師全員で取り組

み、終わってみれば記録的な数をこなしていました。ボランティア技師さんには、昼休憩時間の短縮、長時間労働と随分無理をさせてしまい、本当に申し訳ない気持ちで一杯です。

本当にお疲れさま。そして、ご協力ありがとうございました。

こんなにたいへんで忙しいボランティアでしたが、終わった後の晴れやかな技師さんの笑顔は、市民の方からもらった感謝の言葉と、ひと仕事やり終えた満足感で輝いていました。

このような健康づくりに関するイベントは、大阪府下でも北摂地区に限られています。数ある協力団体の中でも臨床検査技師会の存在感をしっかり出して、これからも取り組みたいと考えています。来年は今年の反省点を活かしつつ、せっつ健康まつりをまるごと楽しめるように、余裕を持って企画したいと思います。

次年度も!次年度こそ!

ボランティアを共に楽しみませんか。



] 催 日 時:11月14日(日)10:00~15:00

会 場: 摂津市保健センター 当日データ: 参加ボランティア 7名

検査項目と人数:脳 年 齢 105名 血 管 年 齢 330名

骨 年 齢 260名 合 計 695名

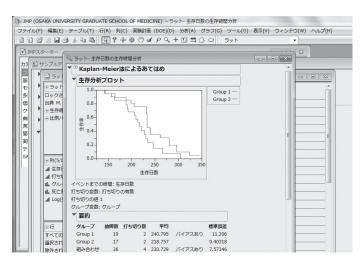
主 催: 摂津市

運 営 主 体: 摂津市健康づくり推進協議会



臨床検査技師教育機関からの声

「臨床検査技師にこそ情報教育を!」



計解析とプレゼンテーション法、2年生の実践的統計解析を担当しています。

定データの正確性・再現性を高めるための測定手 技あるいは精度管理法などについては、当然のことながら多くの臨床検査技師養成機関で教育されています。

しかしながら、いかに正確なデータが得られたとしても それを正しく解析しわかりやすくプレゼンテーションす る能力がなくては宝の持ち腐れになりかねません。 自らが持つデータを整理し提示できることは、互いに 十分な意思疎通が求められるチーム医療に臨床検査技 師が関わり、またさまざまな検討を臨床検査技師として 行い発表するとき、必要不可欠な能力です。

大阪大学医学部保健学科検査技術科学専攻では、 1年生の前期にさまざまなソフトウェアの基本的な使用 法を教え、1年生の後期には、それらを使って実際にデー

タを解析し提示できることを目標に基本的な統計解析法とプレゼンテーション法を教えています。さらに 2 年生には臨床データの解析には不可欠となった多変量解析法を中心に実践的な統計解析法を教授しています。 そして 4 年生になると、臨床実習や卒業研究の発表会でそれらを実践します。私はいま、1 年生後期の基本的統

は、解析途中の計算式などを覚えるのは数学者の仕事であるから不要であり、学生(教員も!)の達成すべき目標は、どの解析法を使うべきかを選択する能力を養うこと、コンピュータが計算した解析結果から正しい結論を導くこと、だと考えています。たとえば、二標本 t 検定を使用すべきかどうかを判断できることは重要ですが t 値の計算や p 値の計算はコンピュータ任せでよく、計算された p 値を見て結局どういう結論かが言えれば合格です (実際、私自身も t 値の計算式など全く覚えていません)。試験はなんでも持ち込み可能とし、与えたデータを解析し正しい統計学的結論を導くことができれば合格にしています。

レゼンテーション法の演習では、学術論文あるいは学会発表資料の構成や約束事を説明し、見やすい資料や 図の作成法などを講義したのち、全員に課題を与えて発表資料を作成させ、パソコンによる数分間のプレゼンテーションとその相互評価を義務付けています。

プレゼンテーション法教育はありそうであまり行われておらず、たとえばポップ体で書いた読みにくいスライドが学会でも散見されるなど我流の資料が多いのが現状ですから、実践すべき重要な情報教育であると考えています。すでに臨床検査技師になった皆さんも、機会がありましたらデータの適切な解析法とわかりやすいプレゼンテーション法を一度見直していただければと思います。

大阪大学医学部保健学科 助教授(学部内講師) 渡邉 幹夫



第31回 緊急検査研究会のお知らせ

日時 平成23年3月26目(土) 16:00~19:00 会場 テクスピア大阪3F西研修室

当研究会は、皆様のお陰をもちまして、発足15周年を迎えることになりました。 今回、15周年特別企画といたしまして斬新なプログラムでお楽しみいただきたいと 考えております。皆様お誘い合わせのうえ、御参加下さいますようお願いします。 なお、詳細につきましては、次号(大臨技ニュース3月号)をご覧ください。

大幅技事務局より 平成28年度 会費納入のお願い



平成23年度より日臨技とは 別納方式 の扱いとなっております。 「所定の「郵便振込用紙」 をご使用ください。 (12月号送付時同封)

大臨技「継続会員」納入金額

大臨技年会費 ------ 5.000円

大臨技「新入会」および「再入会」納入金額

2. 大臨技新入会費・再入会費 …………………… 2,000円

大臨技年会費 5,000円

計 7,000円



「大臨技臨床検査技師賠償責任保険」 に加入される方は

ニュース 12 月号または大臨技ホームページ をご参照ください。



★注意 「大臨技会員証」の送付時期について (大臨技ニュース1月号掲載内容の訂正)

大臨技ニュース1月号で、「平成23年3月31日までに平成23年度大臨技会費を納入された方について は、平成23年度4月末までに「平成23年度大臨技会員証」を送付」と掲載しましたが、 4月から開催される行事から大臨技会員証を使用していただくために、下記のとおり送付時期を変更い たします。

- ▶ 2 月末までに平成 23 年度大臨技会費を納入された方には、 3月末までに「平成 23 年大臨技会員証」を送付いたします。
- ▶ 3 月以降に平成 23 年度大臨技会費を納入された方につきましては、会員証作成の 都合上、「平成 23 年度大臨技会員証しの送付が大幅に遅れますのでご注意ください。

うめくさ編集後記

大臨技後援事業案内



第25回(平成22年度) 臨床検査精度管理奨励会研究報告会

評価点 専門教科-10点 (会員証をお持ちください) ※評価点=日臨技生涯教育点数

(自己申告してください:今年度中(3月末まで)に申告が必要です)

 $\boldsymbol{\mathsf{B}}$ **時** 平成23年2月5日(土) 14:00~17:00

場 TKP大阪梅田ビジネスセンター 2階ホールA

詳細は大臨技ホームページを参照してください

参加費 無料

連絡先(TEL) 臨床検査精度管理奨励会 事務局 03-5846-5707 担当: 松浦



第6回 南大阪睡眠呼吸障害研究会

専門教科-10点(会員証をお持ちください)

※評価点=日臨技生涯教育点数

(自己申告してください)

今年度中(3月末まで)に申告が必要です)

時 平成23年3月12日(土) 15:00~17:30(14:30~受付) $\boldsymbol{\mathsf{B}}$

場 堺市民会館 小ホール (大阪府堺市堺区翁橋町 2-1-1 TEL:072-238-1418) 南海高野線「堺東」駅西口 徒歩10分

参加費 1,000円 定 員 200名

共 催 南大阪睡眠呼吸障害研究会・フクダライフテック南近畿株式会社・帝人在宅医療株式会社

連絡先(TEL) 帝人在宅医療株式会社 大阪支店堺営業所 072-253-8102 担当:朝岡

事前申込み制です 様式は大臨技ホームページを参照してください

皆さんのご意見、情報等お待ちしております。 FAX:06-6763-5653 E-mail:imai@osaka-amt.or.jp 郵送の場合は大臨技事務所までご送付ください。

平成23年3月号の原稿メ切は**2月4日(金)**、4月号は**3月4日(金)**です。